

「北京大学から見た日本研究の最前線」報告書

開催日時：2013年12月9日（月）

会場：総合研究棟 A110

参加者総数：50名（大学教職員、大学院生、学群生）

中国における日本語教育研究

講師 趙華敏氏（北京大学） 李奇楠氏（北京大学）

趙華敏氏より、「中国の日本語教育研究」として、中国全体における日本語教育の歴史や現状が紹介された。具体的には、中国での日本語学習者の分布の傾向や、言語知識の導入から異文化の理解や日本語の総合運用を目指すという近年の教育内容上の変化、それに対応した教科書編集の新たな動きなどについての説明があった。

李奇楠氏からは、「北京大学における日本語教育研究」として、北京大学での日本語教育の歴史や現況についての紹介が行われた。具体的には、現在、北京大学に設けられている、日本語教育研究室、日本文学教育研究室、日本文化教育研究室および日本語翻訳・通訳教育研究室について、それぞれの研究分野の説明、国際交流、学術講演会、研究交流、教科書編集などが説明された。

会場からは、中国での日本語教育における漢字語彙の扱い方の問題や、日本語教科書の具体的な内容に関わる質問など、日本語教育に関わる実践的な問題が提起された。



趣旨説明



講演の様子



講演の様子



質疑の様子

北京大学の紹介

講師 趙華敏氏（北京大学） 李奇楠氏（北京大学）

根本達氏（筑波大学）より、筑波大学人文社会系グローバル人材育成教育プログラムにおいて実施される「地域研究イノベーション学位プログラム（ASIP）」の概要が紹介された。本プログラムは、学士課程と修士課程を縦断した5年一貫制の早期修了プログラムであり、新興国への1年間の留学が組み込まれている。

その後、北京大学の紹介ビデオが上映された上で、趙華敏氏、李奇楠氏と参加学生との間で、留学に関する、様々な相談が行われた。参加した学生は、留学目的の明確化の必要性など、貴重なアドバイスを受けていた。



ASIP の紹介



北京大学の紹介



参加者との留学相談



参加者との留学相談

中国における日本文学研究

講師 于榮勝氏（北京大学）

于榮勝氏より、「中国における日本文学研究」について、日本文学研究が行われている中国の組織、学会、機構の概要が説明された。続いて、中国の日本文学研究で扱われてきたテーマが網羅的に紹介された。具体的には、近年の中国国内の大学における博士論文のテーマ、『外国文学評論』、『国外文学』に掲載された日本文学関係の論文などを通して、中国における日本文学研究の潮流が示された。

その上で、北京大学の日本文学研究の状況も合わせて紹介された。于榮勝氏によると、現在、北京大学での日本文学の講義を担当する教員は5名（古典1名、近代2名、現代1名、日本映画、アニメ1名）であるという。教員の研究テーマは、『伊勢物語』、「内向の世代」、「文学論・文学批評」、「日本近代作品における「家」の描写」、「満州映画」、「厨川白村」など多岐にわたるものである。北京大学日文学コースでは、これまで9名が、博士号を取得しており、博士論文のテーマが紹介された。

会場との間では、日本文学の教育・研究に当たり、学生は研究対象とする時代（あるいは作家、作品）をどのように決定していくのかなど、授業の履修の仕組みなども含めた議論が展開された。



講演者の紹介



講演の様子



質疑の様子



質疑の様子

中国における日本語研究

講師 彭広陸氏（北京大学）

彭広陸氏は、「中国における日本語研究」について、その歴史と現状、中国での日本語研究特有の問題点などを中心に講演を行った。

中国における日本語研究の歴史は、1979年、研究誌と日本語学習者向けの読み物の性格を持ち合わせる『日語学習與研究』の創刊に始まる。同年には、最初の日本言語文学専攻の修士課程が設置されている。なお、博士課程の設置は、1985年のことである。現在、専門の研究機関は設置されておらず、それぞれの大学等で研究が行われている。北京大学の場合は、言語研究所において、日本語研究が為されている。

さらに、彭広陸氏より、中国での日本語研究特有の問題点について、「用語」の問題を中心とする指摘がなされた。「表現」、「勧誘」、「陳述」、「主題」、「統語論」など日本語の用語を中国語の論文に使用しているケースが多いという。例えば、「勧誘」という語は、中国語では、「悪い方向へそそのかす」というニュアンスがあり、日本語のそれと異なる。こうした「用語」の問題が、中国における日本語研究の課題の一つになっている。

会場からは、日本と中国に学士課程での卒業論文の位置づけなど、日本語学の問題に留まらない質問が出された。



講演の様子



質疑の様子



質疑の様子



質疑の様子